

「今後取り組むテーマ」の評価軸

評価指標		評価方法	令和5年度				
			評価資料	自己評価		懇話会評価	
				評価点	得点	評価点	得点
ストラクチャー	他機関との連携 社会資源の活用	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった					
	必要とする 予算の確保	4段階評価 目的達成のために 4：確保できた 3：大体確保できた 2：あまり確保できなかった 1：ほとんど確保できなかった					
プロセス	データに基づく 現状分析	4段階評価 目的達成のために 4：よくできた 3：大体できた 2：あまりできなかった 1：ほとんどできなかった					
	目標への手段	4段階評価 目的達成のために 4：良い 3：まあ良い 2：あまり良くない 1：良くない					
アウトプット	実施回数 実施会場数	4段階評価 4：計画値に達した 3：計画値の80%以上 2：計画値の60%以上 1：計画値の60%未満					
	参加人数 ・受診率	4段階評価 4：目標値（定員）に達した 3：目標値（定員）の80%以上 2：目標値（定員）の60%以上 1：目標値（定員）の60%未満					
アウトカム	(市民の) 目的の理解度	アンケートで、目的としている事項を 理解した、まあ理解したと回答した人の 割合（4段階評価） 4：90%以上 3：80%以上 2：70%以上 1：70%未満					
	(市民の) 実践可能性	アンケートで、目的としている事項を 実践する可能性がある、まああると回 答した人の割合（4段階評価） 4：90%以上 3：80%以上 2：70%以上 1：70%未満	(実践可能性を確認するとき のアンケートの問い方の例) 「本日の内容を今後やってい けそうですか」 1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない				
			平均点		平均点		